

## 山紫水明の地

# 上北山村

### 村の沿革

#### 上北山村の誕生

本村はもと豊前國を領し、本朝の北に並置することから「上北」と呼ばれるが、この領域では上北山村と上北山村の二割り、狭瀬家の御川村御領(松平家ゆかり)と、将軍家の御川村御領(松平家ゆかり)と、狭瀬家の御川村御領(松平家ゆかり)と、名残帯刀を許されていました。

古くから良質の木材が産出することから江戸時代には徳川幕府の官物ととなり、狭瀬家の御川村御領(松平家ゆかり)と、将軍家の御川村御領(松平家ゆかり)と、名残帯刀を許されていました。

明治維新以降は封建制度が撤廃され、上北山村の林業は急速に発展しました。その間に北山村(寛政村)が、現在の上北山村と合併して誕生しました。北山村(寛政村)が、現在の上北山村と合併して誕生しました。

### 村の地理・地勢

#### 豊かな自然環境

上北山村は、大森川から川尻まで約八キロにわたる、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

本村の面積は約二七〇平方メートルと、面積が狭く、地形が急峻で、平地はほとんどありません。また、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

大森川の山奥には、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。



### 村の歴史

#### 修験者の行場

本村は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

九世紀初頭、当時の代表する修験者が、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

このように、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### 平氏ゆかりの村の興り

この地に人が住み始めたのは、平氏の到来から約八百年前です。平氏は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

古来、村の歴史は平氏一族だといわれています。平氏は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### 南北朝時代、江戸時代

南北朝時代に、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

江戸時代は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

江戸時代は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### 脚注

1. 本村は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。
2. 本村は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

### 村の自然資源

#### 吉野飛野国立公園

本村は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### 世界遺産「大森奥駈道」

平成十六年七月、世界遺産に登録された「大森奥駈道」は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### 日本百名山「大台ヶ原」

日本百名山のひとつである大台ヶ原は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。

#### やまとの水「北山川溪谷」

北山川は、大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。大森川は、古くから大森川沿いの山奥に位置する村です。



大森奥駈道 (一ノ宮)



大台ヶ原 (大森川)



北山川溪谷 (小森川)

# 上北山村のみどころ

上北山村は、西嶺の約四割が吉野熊野国立公園に指定され、その中には、東に日本百名山「大台ヶ原」を有する台高山脈、西に世界遺産「大峯奥駈道」を有する大峰山脈が座し、その間を「やまとの水」に選定された清流「北山川溪谷」が流れる豊かな大自然に育まれた山村です。

この村で育まれた自然の中で生きる知恵、自然の循環の中で自然と共に暮らす文化は、現代の都市生活では忘れられてしまった貴重な遺産といえます。



**7 北上山温泉(薬師湯)**  
清流北山川のほとりにはあり、景下有数の豊富な湧出量を誇る泉質の良い温泉です。



**8 景德寺**  
平沢のかかりの禅寺で、如意輪観音坐像や弓矢祭などの文化財があります。



**9 新屋製箸所**  
吉野杉の選抜材の端材を無駄なく活用した赤り高い風情な箸を作っています。



**10 北山川溪谷**  
豊富な水量と高い透明度を誇る清流で、「やまとの水」に選定されています。



**4 澁川寺**  
北山の宮(櫻鬼山天立玄塔)の御墓があり、後醍醐天皇の岩として知られています。



**5 特産品加工センター**  
伝統的な製法にこだわった手作りのこたげや、伝統的な特産品があります。



**6 又剣山からの眺望**  
北上山村内屈指の大展望が楽しめる登山コースです。



**2 くらがり又谷の滝**  
落差50m以上の滝壁にも重なる名瀑で、「やまとの水」に選定されています。



**3 小処温泉**  
大台ヶ原の麓に位置し、小梁川の渓谷美を照らす白濁硫黄湯があります。



**1 大台ヶ原**  
吉野熊野国立公園の一部であり、深田久弥の「日本百名山」にも選定されています。

